

實業部高橋總務司長語る

一、米欄の最大消費國であり、然も對米片貿易の狀態にある日本は寧ろ對米綿布の輸入を減少すること

稍低下を示す

[illegible]

入超五百萬磅を突破

本会は就の方便に従ひ
 國有鐵道の合理的開發並に木
 材需用の圓滑を圖るを目的とし
 業務の爲に其の役の選
 任、業務の實行に付は政
 府の嚴正なる監督の下置
 く事となつて居ります

上掲一表との比較

種類	(一)印は購買、(二)印は 低減、(三)印は保合を示す
本月	前月
指數	前年

貿易の總決算は輸出年度と共に

入超五

【東京國通電】在ロンドン朝報に連日
 商務書記官より外務省に連日
 本報告に共は昨年度の英に

であつた、而し
一九三二年始め
割三分減五百萬磅で、

前年比し四増し、九百
 著するに至り、即ち輸入
 輸出に於て、實五百萬
 五英國の輸入額が特に
 一九三五年には、前年と
 日英貿易は、一九三二年
 二千六百萬馬一、あつた
 紡織品 九、二〇
 食物 八、一〇
 生糸 八、一〇
 燃料 六、二〇
 雜貨 六、一〇
 農産物 六、一〇
 鐵器 六、一〇
 雜品 六、一〇
 前年比し四増し、九百

輸出業者協議

[illegible]

消費組合問題

消費組合問題には以上列記した事項の外、最も重大なる問題として我が日本と滿洲國との最も關心を惹く、商業を開拓可き農民・移住問題である。移住民といふは直ちに農民移住を體察するは一般の傾向とも云ひ得るのであるが、滿蒙に於ける日本人としては、商民の移住は滿蒙の向上發展に資する點から見て、あり及び日清鐵路プロモータの結成上必要なりとするものである。この二つの歴史を藉いて其の關係の密着を詳かにせしめたい。

さき住民は先づ商民に第一に開墾するその地を開拓することは順序であることは、議論するまでもない、史實によりに證明して居るもので、目前の事から申へば、旅順、蘇家屯等が寧ろ市街とし發展したもの所以は開闢が幸い、鐵道社員消費組合の設置にせられた結果であるのは隠れなき事實である。

内地の例に見ると東京の商科大學に於て總て合理的に商業組合を組織したのである。附近は一般の商店で出まらずに附託し梅と化し且不便なく

日本は既に擴張して年々相當農民の移住を實行する當り可なり多額の草率を赤財政の中から計上して居る然るに若し滿洲にて從來來の鐵道員消費組合や州には無かつたとしたら朝鮮にはに現在の幾倍と云ふ商民が住つて居て、政府は之を便使する其の政策が實行出来たら如何なかつたのである。之の懸かりから見ても從來來の鐵道員消費組合が如何に非發展經濟を起して居たかと云ふ事柄である。

五

ルカツタ米澤總領事を中

十八日午前十一時より商
で開催、商工側より吉野
寺尾賀易、岸工務南局長、
側より來栖通商局長、松
第二課長及び米澤總領事

しめる我方の根本方針に

種々協議を重ねるところ、たが何分にも印度側の眞未だ不明であつて俄かに的對策を樹立することがぬ關係にある爲め取敢ず氏が現地に赴任、速かに側の意向を打診せしめそ

貿易

日萬磅を突破
△朝鮮
輸入(一割減)
輸出
尚ほ英支貿易の動靜は從
日萬磅を突破

割三分減五百萬磅で、

に對して輸入は輸入二倍の十八萬磅、輸出半減の萬磅となり、英國の東亞に於る一步退却を如實につてゐる

【大阪國通】日本絹織物組合の對印綿布統制第二

は愈々三月末を以て終
が第二年度の綿布輸出
再輸出を加算すれば二
日現在既に四億碼の條

根本計劃は各街區の中

て之等を連續して全市街
成しあるものにして今
き、中央部の住宅居住
費組合を組織するに於
ての商店街の必要はな
ある、官舎街は出來て

ない大切な時機に於て

民を排撃するの結果を
如き消費組合の結成は
移住商民に大なるシ
與へるものと思はれる

る、政友會曰く「政友會

曰く「斷然民政黨へ！」
斷然つて文句が斷然問題
つたといふ話、いや肅正
のことです▲高橋財政の
來るもの不安も東の間、

に關係なく特殊産業に非

ふのだ第一着手が満洲電
と傳へられる、對滿投資
後は今日の再檢討期に於
最も問題となるもの、隨
して而も貪慾な資本の動
何處へどう行く?—「ぼ

▲新京驛市街圖揭示板新

落札 四百三十五圓
四六五、〇〇〇 村
四九五、〇〇〇 魚
五一〇、〇〇〇 吉
五八五、〇〇〇 汁
▲公主嶺外一驛ベイント
工事 一千七百四十圓
單獨
日塗装

▲指岳成農事試驗場新修

一、九八、〇〇 今 井
二、一四、〇〇〇 福井
二、四三、〇〇〇 辻
示談決定一千九百十五
錢 今 井

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一
同先銀	一九片
紐育銀塊	四四仙
孟買銀塊	五〇留比
索英爲晉	四弗克仙

然るに新東京に行つても
現在の商民でさへ窮地

んとして居ると聞けば
んで来るものと云ひ
る。斯かることで國都
完成は覺束ぬい様に感
である。早い話が本年
んとして居た。豐樂路
街も無期延期するの外

は兎に角とし商店街は

込者は皆無ではないが、と噂せられて居る位で如何に官吏の消費組合、國都建設に關するかをて頂きたいものである。

[illegible]

<p>下 階</p> <p>十銀八</p> <p>新ザータ活復 ゲキスルイフセヨ 況賞罪國梅元</p>	<p>市丸の戀</p> <p>主演 高田の馬場</p> <p>萬年一</p> <p>主演 ヤチ・ルー・アード・ヤチリ ド・オフラサビ・ズル</p> <p>電話 2-1445-21585</p>	<p>長春座</p> <p>書用借様奥</p> <p>二十日封切</p> <p>明放爾近・子敏極假 下作特ハナシナナーワ ルエツボ・ツツイデ 江直見伏・郎二長林 花變亟之雪</p> <p>電話 3-3134-35766</p>	<p>新京キネマ</p> <p>料費主 ドーナイト・メン 演劇出外・川黒・内河大 主演主郎太幸宗・二山田中 鏡美輝芭麗鏡御薬水</p> <p>鐵腕名騎士 白頭盜怪 石童丸</p> <p>廿一日開 封切五日間 歌吾我 キート</p> <p>電話 3-2068</p>
--	--	--	---

<p>料理 季節料理 生前迅速</p> <p>吉野町一丁目三番五番</p> <p>電話(3)三九三五番</p>	<p>ポン</p> <p>鐵・鋼 機械工具 電氣冷蔵庫</p> <p>合名 原田組 出張所</p> <p>後前三七五七号</p>	<p>麻雀 R.C.R.</p> <p>大日本麻雀聯盟 満洲本部</p> <p>新京ダイヤ街(天手入)</p> <p>電話(3)三七二二番</p>	<p>公告催告</p> <p>右申立人ハ左記表示ノ證書ニ通シ、付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和十一年九月七日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ提出スヘキ事若シ右期日迄ニ提出スヘキ事無キハ其権利ヲ喪失ス可シ</p> <p>昭和十一年八月十七日</p> <p>在新京日本帝國總領事館 領事官 三 次 郎</p>	<p>中外章徽製作所</p> <p>品急記・フツカ・ルタメ・章徽</p> <p>御報次第等々</p> <p>電話(一四九一) 東路南口街道三東京新</p> <p>連大 京東</p>
--	---	--	--	---

り振育發る盛に罐一のこ
 國防強白食水慶嘉
 ビタミンA 人體成分の構成
 ビタミンB 發育に關與し、鳥目を防ぐ
 ビタミンC 栄養促進、脚氣を防ぐ
 ナトリウム 血液病を防ぐ
 カルシウム 骨髄及齒の主成分
 マグネシウム 血液の調節
 赤血球を造る
 血液を淨化
 胃液を造る

コナ
 ナチ
 クラ
 トゲ
 ンデ
 開

勞本見本
 呈二贈
 進ラト一贈
 育ラト一贈
 御ラト一贈
 御姓
 右呈勞切拔ノ
 上卸券二十錢ト共
 ニ左ノ何レカニ御
 送り下サイ記入ノ
 品進呈致シマス
 奉天漢通三九
 英瑞煉乳公司
 大連市山縣道六七
 乾卯商店大連支店

19



支那赤軍の西遷と
國際赤化戰線

大塚令三

先驅りたる蔣介石は、飛行機で
貴陽へ飛出た。長沙には、飛行機で
上越りたる蔣介石の、飛行機で

防衛軍となつたためこれを
抜くことが出来た。貴陽方面か
ら北して四川省を據領する方
へ入った。かくて、會理から西
昌を経て大渡河を越へて金川
地方から西康省の打箭爐へ到
着いたのは、一九三五年の春
である。地圖を按じて紅軍
西遊記を見れば、その道程
の長こと誠に驚くばかりであ
る。打ち箭に到着した頃には全
國の風潮が激しく、土庫系と自
己の過激派を中絶としし上二

X X

中國共産黨とは、南京政府
の打倒のため、中國に労働農
民の獨逸政権を樹立せんとす
る非法的な政治組織であると
ある。随つて全世界の労働農
民を中心とするソヴェト聯
邦の後援を受けてゐること勿
論である。この機關は「コミ
ンテルン」と呼ばれる。

茲に少しく中國共産黨の發
展の過程を叙べる（一九二七
年）

石、四月十七日廣東では李烈
鏗以後は再び表面的に妥協を
圖し、その勢威も失せて、一
方へ落つて非法合法的な組織
となつてしまつた。然して南
京の彈壓、取締りが然らずに
依然として上海、漢口、廣
等の諸地機關新聞雜誌の刊
行をやり、反對勢力の自由を
布き、労働者に対する暴動を
起してゐたが、漸次その活動
下火となつた。（未完）

最近支那映畫の動向
(A) 在北平

八月の四日包登に於ける紅軍首領の會議の結果、朱德毛澤東は陝西へ入り、張國壽と徐向前は南下して成都西方地區に根據地を築き、劉少奇は前線の如くであるが、四川に残つた馮玉祥の部隊と湖南にあつた賀龍の部隊は一時その活動が衰へるほどに勢力微弱を來し、劉少奇は目前では再び餘力を整備して政治的な相説を示してゐる様

(さきに本紙に報告せられた陳氏は日本から「夢」を乞ひ、本報は北京「夢」を乞ひ、二月廿四號に寄稿されたもの、特に附くことに轉載することとした。)

現在、支那の國際動向は、映画界と大きくした迴轉をやうとしてゐる。映画と舞台の交流としての意識は既に上海舞台上海に行れた第二次上海舞台協力の公演によつて分りそうである。聯華影片公司から金敏、當時聯華影片公司から王、同じく胡萍、電影界の片公からは莫衷、舞台界の演説と、電通で、援助を乞ひた、聯華等が陸續、

の復たな故學に取つて公である。葉に於て、公、

演された「欽差大臣」(一、

次公演には金山、施、

秀琴、吳珍、王、鄭君、

灰
(三)

文取つた。男は二本指で失

翌る日、彼は解雇をサボつた。全く彼にとつては學校とこの騒ぎではなかつた。彼等の生活はよりよつた爲に、彼女との生活を立派にするとする、絶對の準備を置かれてゐる彼とつて、學校等は如何でもよかつた。

先づ彼女の動向にある白木屋へ行つて、彼女の襟子を今一度確めてから上へ事を決行して遅くはないと思つた彼は、十時頃白木屋へやつて來た。

をてて歸つて行つた。彼女はその後姿をちつと見送つてゐた。

彼はこの有様を、喫煙室の片側でマツチのぐくむ音をかみながらきかへ、つと淫慾を抑へしめて見えてゐた。

如何にもならない感情が彼の幸福を領した。

彼は一刻もこんな所にあるに堪へずして、憤慨とこを立つて歸る時、彼女が一寸こちらを見やうな氣がした。

優しに訊いた。

彼女が「何だ、何だ、何だ」とと彼女を睨んでゐた。何時も彼女と彼女の襟子は少しも違つてゐなかつた。それが彼にはシヤカシなつた。

余程ウツ／＼しい女であつた。そればかりでシヤウ／＼出来得るのではないと思つた。

彼女は如何して遅いのかと訊かぬのかとも訊かないのかとも訊かつた。彼も黙つてゐた、不氣味な感嘆かきしばらく續かした。それ以後の如く彼は彼女を「ご機嫌だ、でしやう」とと優しに訊いた。

みた。マネキンが

なかつたのだ。が併し飲

見せしむる手紙が、いかに仲が調
明してゐた。

彼は一階の奥部屋に腰を下
した。彼女の方からは勿論見
えない場所である。

かれこれ一時間か経つた
と思はれる時分であつたらしく、
偶然ながら「と」見ると、彼女
の所に昨日の男がゐるであ
るに話した。

「それ、彼女と親しげ
に話してやれ。」

しばらくして男はポケット
から手紙を取り出して彼女に渡
した。彼女は受け取つて、それ
を見やうと表面をしてゐたが、

「おれ、男に……」

「ええ、男に……」

「彼女は、彼の心は洗つ
て置いた。今日限らず彼女と
の生活、清算し別れるといふ
事は、余程の愚案を必要とし
るが、いくらか考へて、彼の
論法をゆく」と別れるといふ
外に之といつて、いふ手段が
なかつた。

偶れる結婚生活、愛のない
結婚生活、之れは畢するに
罪惡である。といふのが彼の
思想であつた。若さといふ奴
はさういふやうに。

封緘的であるとしる奴は

「私がかゝりませんでした
あな達の昨日の態度と、今日
の様とをいへおかしう、と
何かお氣障つたことであらう
と」

「別やう」といふ置案が、
容易に彼の口から出た。

「ええやう」

彼女の顔は突然に變つた。
憐れに、哀に、突然に蘇らな
げな彼の言葉に彼女は全
開いた口がふさがらなかつた。

「さうするの結婚は互ひに
の爲に」と僕は思ふんだ。

「ううううなんです。理

博文館・改造社・平凡社

新 京 日 本 橋 通

金泰洋行

電話にて御注文次第
お届け致します

博文館・改造社・平凡社

春陽堂・建設社 等々辞典・小説・参考書・美術・建築・書画等
絶版書の頻出し物お早い勝目録はほんの一例・獵奇的漁書にぜひ
一度お出下さいませ

本日より三月三日まで

東京出版元
聯合大特売
書籍一萬冊
均大市

木版書手摺
浮世繪卽賣

本日より!!

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

館及び一部少数の同好者に發表頒賣致した節、第一日早々に忽ち賣切れ、非常に皆様に残念がられて其に其後二ケ年の蒐集、其の上某出版元先代秘蔵の在庫品を全部提供する次第です。

再版不能の僅少逸品再び手に取り難き品今後数十倍の價值必此機を逸せす……掘出し物お早い勝ち賣切れの節は御容赦を……

初代 國東 東海道	(大々・柳)	50.00
伊豆 遊 吉 野	皇皇集	50.00
伊豆 食 人 形	(二・十四)	10.00
野 狂	・紫雲閣	(二十五)
延 初 書 寶 藏	(三十枚)	5.00
水 浮 會 街	(六十九)	5.00
水 浮 遊 園 道	(三十二)	5.00
浮 遊 五十三次	(新・本)	2.50
浮 遊 泉 鏡 一	夜・よりどり	5.0
浮 遊 泉 鏡 臨 風	(五枚入)	1.00
日 津 船 離 陸	(五枚入)	5.00

大禮服並紳士服

東京町公學校前
電話 三五一八番

林岡洋服店

電話 三一五八八番

宮内府御用達
〔合服地在庫豊富〕

地在庫豐富

新しい柄 豊富着荷
御用命は

富着荷

モルヒネ中毒

麻藥脫除劑
 モルタリン
 モルフィン投与後の鎮静せらるべき場合に
 痙攣・亢奮・呼吸困難・嘔吐等各種の副作用
 による煩悶・苦悶と闘つて用ひ出すべき良薬
 である。その時、モルタリンと併用する効果とを奏す
 用法、一回 100 ㄐを皮下注射とす。
 毎服 100 ㄐ 一回 50 ㄐ 二回 20 ㄐ 五回 10 ㄐ 藥人
 價 1 圓 植村製薬所
 (各書生大藥房にあり)
 京城府南門内通り

家傳
はりとお灸



新谷鍼灸治療所

灸治療所

國際博覧の風雲を
 Gilfillan
 Superheterodyne
 8. tubes
 特電
 運架
 ギルフラン・コンピネーション
 スーパーヘテロダイン八球
 貳百九拾五圓
 日本橋通商社電 640

シオン

病室新設
内科小兒科
花柳病科
肛門病科
入院隨意

日本赤十字社救療所
ハズモト
笹元醫院

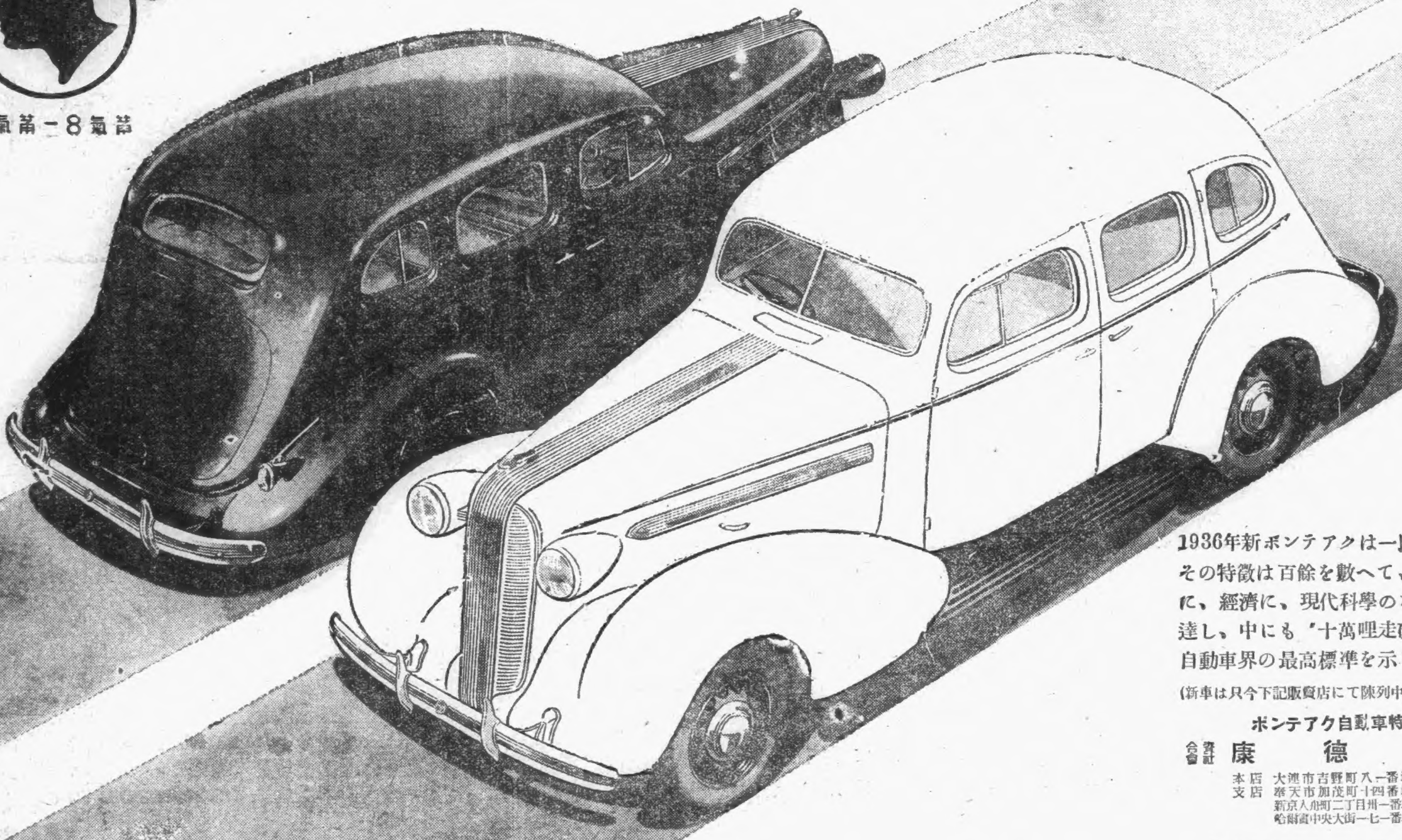
新東京イヤ街老松町
電話 ③ 五六一六番

療所
醫院
街老松町
六一六番

1936年ポントアク本日發賣



6氣第-8氣第



1936年新ポントアクは一段と新味を加へ
その特徴は百餘を數へて、作動に乘心地
に、經濟に、現代科學のなし得る極限に
達し、中にも“十萬哩走破の耐久性”は
自動車界の最高標準を示して居ります。

(新車は只今下記販賣店にて陳列中、何卒御來觀下さい)

ポントアク自動車特約販賣店

會社 康 德 洋 行

本店 大連市吉野町八番地 電話2294番
支店 大連市加茂町四番地 電話55番
新大連市加茂町二丁目一番地 電話593番
松島支店中央大街一七番地



アサヒ麦芽

古きおなじいよ

小兒科大藥房推賞



味の素

一匙一瞬
スツと溶け
れば美味
さは千倍
手間も冗
費も忽ち
けし飛ぶ

御料理の
心得三つ△

味の素は、鹽水の中に溶けやすく、これを呼
び換へます。水一升に鹽一握り(大匙山盛一杯)
入れて煮き流せ、その中に鹽、糖、醤油等なら
二三匙加えておけば味がつけます。
出汁を取る時や、お吸い物を煮る時、お鍋には決して
煮をいたしません。蓋には色々な臭氣が浸みこんで
ゐるものです。又、蓋をして炊くとお汁の濃縮こと
があります。御味の素は煮立ち際に入れますと一
番効果的です。



宮内省御用 味の素本舗 三井物産株式会社

二月中に案を確立 新年度より實施

給與統制は七八月に延期か

滿鐵機構改革近づく

「大連通達」滿鐵機構改革案の確立は、二月中に案を確立し、新年度より實施される。給與統制は七八月に延期か。滿鐵機構改革案は、二月中に案を確立し、新年度より實施される。給與統制は七八月に延期か。滿鐵機構改革案は、二月中に案を確立し、新年度より實施される。給與統制は七八月に延期か。

故張作霖氏の 第五母堂の德行

建國記念日に表彰されん

「奉天通達」張作霖氏の德行は、建國記念日に表彰されん。張作霖氏は、建國記念日に表彰されん。張作霖氏は、建國記念日に表彰されん。張作霖氏は、建國記念日に表彰されん。

防護デーの行事 其他を打合せ

新防衛團役員會

新防衛團役員會は、防護デーの行事、其他を打合せ。新防衛團役員會は、防護デーの行事、其他を打合せ。新防衛團役員會は、防護デーの行事、其他を打合せ。

總務廳長を中心に 邁進せよ

軍令官昨日國務院視察

軍令官は、總務廳長を中心に邁進せよ。軍令官は、總務廳長を中心に邁進せよ。軍令官は、總務廳長を中心に邁進せよ。

日系官吏に挨拶



日系官吏に挨拶



日系官吏に挨拶

建國犧牲者の 追悼法要執行

三月一日磐若寺で

建國犧牲者の追悼法要は、三月一日磐若寺で執行。建國犧牲者の追悼法要は、三月一日磐若寺で執行。建國犧牲者の追悼法要は、三月一日磐若寺で執行。

國都の夏情緒を飾る 東京大相撲

武蔵、男女の両横綱一行 七月下旬に来京

國都の夏情緒を飾る東京大相撲。武蔵、男女の両横綱一行、七月下旬に来京。國都の夏情緒を飾る東京大相撲。武蔵、男女の両横綱一行、七月下旬に来京。



日系官吏に挨拶



集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

集まる慰問金品

集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。集まる慰問金品。

